



11月4日付けでお知らせしましたが、「こおりやま☆カイゼン運動」を始めます。  
この運動は、各所属、係の業務のカイゼンを進めるとともに、カイゼンの基本である「2S(整理・整頓)」についても全庁的に推進していきます。

今回は、この運動の内容について紹介するとともに、10月27日に開催した「カイゼンセミナー」と「カイゼンの現場」ではソーシャルメディア課の「ICT活用研究会」についてお知らせします。

## 「こおりやま☆カイゼン運動」とは

全職員参加型カイゼンを推進し、自ら考え変える職員の育成と継続してカイゼンに取り組む組織風土を醸成し、市役所の問題解決能力の向上を図ります。

行政の効率化及び市民サービスの質的向上のため  
そして 職員の充実した生活のため

## 「こおりやま☆カイゼン運動」5つの特徴



### ※ チームとは

係、室、センター、班、係体制のない所属においては所属、出先機関においては施設等が基本です。  
所属内検討会及び自主的に立ち上げた部局横断の研究会も含まれます。

## どういうものをカイゼンとして報告する？

カイゼンの内容	業務に関するもので、実施して効果があればOK！ 大小問いません。 誰かの指示を受けたとしても、自分で考え、実施したらOK！ 法律等に抵触するものは不可ですが、改正等による規制緩和はOKです！
カイゼンの方法	これまでの「カイゼン通信」で紹介してきた方法、事例を活用してください。
報 告	「新規カイゼン」・・・ 自ら発案しカイゼンを実施したもの ※所属長が成果を認めたものを報告 「いいね！カイゼン」・・・ 他所属の新規カイゼン事例を取り入れ、同じカイゼンを実施したもの
実施要領・参考資料	行政マネジメント課ファイルサーバ>共有>公開> 【H26 こおりやま☆カイゼン運動】に「実施要領」及び「推進マニュアル」 ★カイゼン通信★にこれまでのカイゼン通信を掲載しております。

## 新規カイゼン報告

平成26年1月から実施したカイゼンを「新規カイゼン」として報告してください。

1チームにつき1件以上の新規カイゼン報告が目標です。

まずは今までカイゼンしたことをチームで話し合ってみましょう。

## 「カイゼンセミナー」の開催



去る10月27日に管理職向けの公開セミナーとして「カイゼンセミナー」を開催しました。

講師には、TPS（トヨタ式生産方式）教育により、自治体や企業の改善のへ取組の指導をされているπ（パイ）カイゼン道場 道場長の原田昌彦さんに、「自ら考え変える部下を育てる上司」の演題でお話いただきました。

実例を交えた、実践的な内容でしたが、その中で『改善活動』を通して『人』がつくられ、『こだわりを持って続けること』で『職場』が変わる」という言葉が印象的でした。

また「2S(整理・整頓)」が大切であることを力説され、「身近なことをきちんと守れるようになったら、次の目標である標準化、見える化につながっていく。」とのお話には納得でした。

セミナー参加者からは、2Sから始めたいという声が多く聞かれました。

「こおりやま☆カイゼン運動」の一環として毎月第2水曜日には2Sを推進することとしました。まずは自分の机の2Sから始めましょう。

講演に先立ち市長から挨拶をいただきましたが、その中でカイゼンの目的について以下のように話されました。

「動機は、少子高齢化社会であります。職員の皆さんの人生のムリ、ムダ、ムラをなくしたい。仕事のムリ、ムダ、ムラをなくしたい。

職員の皆さんにムダな仕事をさせないようにして人生をそして市民に対するサービスを少しでも良くするというのがこのカイゼンの目的であります。」



## カイゼンの現場



「カイゼンの現場」第6回目は、ソーシャルメディア推進課が立ち上げた「ICT活用研究会」のCグループメンバーに話を伺いました。

この研究会はICTを活用した新サービスの事例や、各部署の事業課題について調査研究し、事業化を目的としている実践的な研究会です。今回お話を伺ったCグループでは「ICTで業務カイゼン」をテーマに生活環境課の渡辺主事をリーダーとして5人が研究に取り組みました。

「研究対象を探すのにとっても悩んだ」とのことでしたが、今あるシステムで使えるのに知らない機能があることから、これをカイゼンに活かそうと今回の提案に結びました。このテーマについては、今年だけで終わらず、より深め、広げていくべきで、常にカイゼンしていければよいとお話でした。

「実現できればカイゼンできる。自信がある」とリーダーから頼もしい発言もありました。

発表会は11月下旬を予定しているとのこと。どんな提案なのか、いまから発表が楽しみです。

はじまりました！「こおりやま☆カイゼン運動」

いままで、ひっそりしまっていた自分だけのカイゼンを全庁の仲間に教えましょう。

全職員があなたのカイゼン事例を待っています。

平成26年度「こおりやま☆カイゼン運動」についての問い合わせは

総務部 行政マネジメント課 担当 柳沼・宮本

電話 924-3431 メール 行政マネジメント課あてガルーングループメールで

・カイゼンに関する情報は、ファイルサーバで公開します。行政マネジメント課共有>公開